

Frontier Chemistry Center フロンティア化学教育研究センター 講演会

演題: 化学イメージングセンサの原理と近年の発展

講師: 宮本 浩一郎 准教授

東北大学 大学院工学研究科 電子工学専攻

日時: 2014年4月21日(月)16:30~17:30

場 所: 工学部材料·化学棟大会議室 (MC526)

共 催:電気化学会·腐食防食学会·表面技術協会各北海道支部

要旨:化学イメージセンサは、光アドレス型半導体化学センサ (Light-addressable potentiometric sensor)の原理に基づいて、センサ 表面のイオン濃度を非標識に画像化するセンサである。センサ面が配線等の構造を持たないため非常に平坦であり、センサおよび測定系が単純な構成であるため数百㎡の大面積測定が可能という特徴も有する。我々は、過去20年にわたって化学イメージセンサを改良し、その応用について研究を進めてきた。本講演会では、化学イメージセンサの測定原理の他、近年の発展・今後のアプリケーションの可能性について紹介する。

連絡先:工学研究院物質化学部門 伏見公志(内線:6737)

文部科学省特別経費「分子構築イノベーション」